

一級自動車工学科、自動車整備科、自動車整備・A²・V²科、自動車整備・カ²タイ²科、国際自動車整備科

2023年度 授業計画

時期	2年D巡	単元	実習	教科名	電気自動車	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	E V (電気自動車) 基礎教育テキスト 低圧電気取扱者安全必携		発行日	2023年3月21日
総時限	23(36)		救命救急テキスト		教科担当	教科担当

1. 実務経験のある教員による授業科目**該当****非該当**

自動車整備士として、電気自動車整備の実務経験がある教員により、電気自動車の取扱い・点検等について指導する。

2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

1. E V 基礎教育の修了 (低圧電気取扱者講習修了)
2. 先進安全装備のキャリブレーションの知識が習得できる

3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか)

1. 電気自動車 (E V、e-パワー車) の取扱いの注意事項が守れる
2. マニュアルを確認して、オプション部品を正しくきれいに取り付けることが出来る
3. 救急救命、A E D の取扱いが出来る
4. 先進安全装置のキャリブレーションの基礎が理解できる

4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)

実技試験と筆記試験70点、行動評価15点、レポート点15点の合計点が60(70)点以上を合格とする。

ただし、低圧電気取扱修了証書発行の為、それに関わるテストはそのテスト内で80%以上とする。

5. 準備学習

電気自動車の取扱い上の注意事項について事前にテキストで予習しておくこと。

2023年度 授業計画

時期	2年D巡	単元	実習	教科名	電気自動車		
7. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)					8. 教科書、資料、備品類		
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量	
1	N B C 配布のパワーポイントに沿って説明・解説				E V (電気自動車) 基礎教育テキスト	1冊/人	
2	N B C 配布のパワーポイントに沿って説明・解説				低圧電気取扱者安全必携	1冊/人	
3	N B C 配布のパワーポイントに沿って説明・解説				救命救急テキスト	1冊/人	
4	N B C 配布のパワーポイントに沿って説明・解説				新型リーフ	6台	
5	N B C 配布のパワーポイントに沿って説明・解説				セレナeパワー	6台	
6	N B C 配布のパワーポイントに沿って説明・解説				練習用 A E D	3	
7	N B C 配布のパワーポイントに沿って説明・解説				練習 A E D用 人形	3	
8	N B C 配布のパワーポイントに沿って説明・解説				メガーテスタ	5	
9	■実技説明				デジタルサーキットテスタ	5	
9	■ (スイッチボックス確認、車両にて電圧・抵抗値測定、オプション品確認)				耐電手袋		
10	■ サービスプラグ脱着 実技練習 (ローテーションを行いながら、個人で)				耐電マット		
11	■ 電圧・抵抗値測定 実技練習 (ローテーションを行いながら、個人で)				耐電ヘルメット		
12	■ オプション部品取り付け 実技練習 (ローテーションを行いながら、個人で)				耐電安全靴		
13	■ 電圧・抵抗値測定およびオプション部品取り付け 実技試験 レポート作成						
14	■ 電圧・抵抗値測定およびオプション部品取り付け 実技試験 レポート作成						
15	■ 電圧・抵抗値測定およびオプション部品取り付け 実技試験 レポート作成						
16	■ 救命救急・A E D使用 実技試験 レポート作成						
17	■ 救命救急・A E D使用 実技試験 レポート作成						
18	■ 救命救急・A E D使用 実技試験 レポート作成						
19	■ サービスプラグ脱着 実技試験						
20	先進安全自動車 (ASV)について 運転支援システム (ADAS) について						
21	フロントカメラエーミング実習 その1 (下げ振りを使用したのターゲット設置)						
22	フロントカメラエーミング実習 その2 (エーミングツール、Dr Lineの使用方法)						
23	■ 実習試験 筆記						

■ : 対面授業

時期	2年D巡	単元	実習	教科名	電気自動車
----	------	----	----	-----	-------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	全般	<ul style="list-style-type: none"> 高圧配線の絶縁を確実にを行う 感電の危険があるため、作業エリアを他と隔離する。(パイロンと遮断棒) その他、日産自動車(株)の定める、作業遵守事項に従うこと 		

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室
<p>・実習場電気自動車実習エリア</p>	<p>・実習室 CSルーム</p>